

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「基本を学び、地域と共に」

高田ロータリー今年の
スローガン

「ロータリーを識り、
奉仕を实践し友情を深めよう」



人類に
奉仕する
ロータリー

2016～2017年度

国際ロータリー会長 ジョンF.ジャーム
2560地区ガバナー 田中 政春
高田ロータリー会長 本山 秀樹
幹事 中田 正

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
加藤 卓也 伴 長門 齊藤 光雄 佐藤 芳徳

第7回例会 ■ 8月19日(金)

No.7

会長挨拶 ● 本山 秀樹



皆さんこんにちはー

2週間ぶりの例会ですが、お盆休みはどのようにお過ごしになりましたでしょうか。私は、山形県鶴岡市の加茂水族館、通称クラゲ水族館に行ってきました。十数年前には閉館まで考えたそうですが、偶然サンゴの水槽に発生したクラゲに着目し、今では、年間100万人の観光客を集めているそうです。大水槽で泳ぐミズクラゲは、とても魅力的でした。

さて、8月は会員増強・新規クラブ結成推進月間です。先日のガバナー公式訪問の時にも会員増強を強くご指導頂きました。国際ロータリーでは1950年代から女性の入会について規定審議会で議論されていたようです。アメリカでは女性の入会をめくり裁判まで起きています。そして、1989年に開かれた規定審議会で、ロータリークラブの会員は男性に限られるとするRI定款の要件を削除するよう可決し、世界中のロータリークラブで女性の入会が認められました。現在では、20万人近くの女性会員がいます。

今日の卓話は会員増強、特に女性会員の入会について越後春日山ロータリークラブの秋山直前会長と会員の宮崎さんからお話をさせていただきます。

出席報告

出席率 98.11%

メイクアップ

中田 正君（8/20 地区補助金オリエンテーション）
高橋正彦君・佐藤教彦君（8/20 第1回ロータリー財団セミナー）

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

小熊貞良君——母 小熊和子 96歳が7月末から入院しておりましたが、8/15 無事退院できました。我家だけでなく皆様方にこの喜びをご報告させていただきました。

野津省吾君——ラングウッドホテル上越は10月1日より「アートホテル上越」にホテル名を変更します。引き続きよろしくお願ひ致します。

米山奨学委員会（小林委員長）
寄付のお願い

幹事報告

配布物：週報No.5・6、2016-2017年度会員名簿、2015-2016年度会計収支報告書、R財団領収、2015-2016年度ガバナー月信最終号

回覧物：ガバナー月信8月号、財団ニュース8月号、ハイライトよねやま197号、新潟県立看護大学振興協力会パンフ、国際ソロプチミスト上越広報「さくら18号」

卓話

会員増強による組織の維持・活性化

越後春日山ロータリークラブ 直前会長 秋山 政一 君



私がロータリークラブに入会したきっかけは、本当に仲良くしている方からのご紹介でした。彼を本当に信頼しているので特別な説明もお聞きせず、入会しました。ですから、最初に参加した例会で、ロータリーソングの斉唱では、ちょっとびっくりしたのを覚えています(笑)その後ゆっくりと会のことを学びました。自分自身がしている仕事を完遂していく中で、職業を通して社会貢献ができること、地域や世界へ貢献している奉仕団体であること、同じような志の仲間がたくさんできて人としての人脈が広がっていくことなど、知れば知るほど、もう少し早く入会してもよかったかなあ、と思いました。

何事も始めたら一生懸命になるたちなので…(笑)仲間を増やしていこうという思いは私の中にすぐに生まれました。すでに何人かの仲間に入会をしていただいています。私以外にも、例えば女性会員を増やしている長谷川さんも同じ思いだと聞いています。このような活動を若い世代にも声をかけ、広げていきたいといつも思っています。ですから、我々はロータリアンの増強と言われる部分には日々取り組んでいます。高田 RC のみなさんも増強のためのツールをたくさんお持ちだと思いますが、私も使っているものがあります。



今回は、女性会員増強についてということで、キーマンであります、当会の長谷川パスト会長よりご指導頂きましたことをお伝えしたいと存じます。長谷川パスト会長が女性会員増強にかけた思いは、女性の意識改革と向上にありました。当時、2名程しかいなかった女性会員を5人、10人と、願い続けながら地道に入会してもらうことで、今やそれが16人という数字になりました。

(手に取ってリーフレット紹介)

日々の会話の中でロータリーの活動について触れていくことで、私たちクラブの仲間は増えていっていると思います。先日も、ガバナー公式訪問がありましたが、3人の新しい仲間が入会しました。この他に、入会候補者が3人います。新入会員にロータリーのことをきちんと伝えてあげて、それぞれが私のようにまた新しい仲間を連れてきたいと思ってもらえるようにしたいと思っています。越後春日山 RC は歴史も浅く、新入会員が多いためにまだまだ行き届いていない教育もあるかもしれません。それをパスト会長が中心になってみんなで学び、成長していけるように心がけています。幸い、毎週の例会は和気あいあいと、そして楽しく行っています。

今後の課題は若い、会社の第一線で働く人が多く、例会にどうしても出席できないことがあることですが、共に成長していこうという雰囲気がある中にある限り、一人一人が今以上にスケジュール調整力を高め、出席率も上がっていくことと思います。親クラブ、先輩にはおこがましいことでしたが、現状の春日山 RC の増強について、私の拙いお話を終わらせていただきます。ありがとうございました。

越後春日山ロータリークラブ 宮崎 朋子 君

勧誘のポイントは、常に入会してほしい人をリストアップし、何度も声を掛け続けること。そして、必ず二人以上で入会させることだそうです。かくいう私も、ロータリーさんにお声がけを頂き、人間誘われるうちが花と、2秒で入会しました(笑)。私もいつか広い視野を持った、たおやかな女性ロータリアンになれるよう、勉強してまいりたいと存じます。本日はありがとうございました。

9月例会プログラム

回	日	講演者：演題	会場
9	9月2日	卓話：郷土史研究家 西山 耕一 様 「上越の近代化を推進した関川水系の電源開発について」	デュオ・セレッソ
10	9月9日	卓話：新潟県立看護大学助教 エルダトン・サイモン先生 「異文化間コミュニケーション：理解と誤解」	デュオ・セレッソ
11	9月16日	卓話：社会福祉法人さくら園障がい者就業・生活支援センターさくら所長 南波 祐子 様「演題 未定」	デュオ・セレッソ
-	9月23日	特定休会日	-
12	9月30日	卓話「未定」	デュオ・セレッソ